

事務事業マネジメントシート(平成28年度実績と平成29年度計画)

平成29年 5月18日更新

事務事業名	合志市生活研究グループ活動事業					<input type="checkbox"/> マニフェスト 関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断 課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革 プラン関連	
総合 計画 体系	政策	6	産業の健康			所属部	事業部	課長名	塚本 健洋
	施策	26	農業の振興			所属課	農政課	担当者名	大久保 志穂
	施策の柱	69	生産基盤の確保と経営力の強化			所属班	農政班	(内線)	1174
予算科目	会計 一般	款 6	項 1	目 5	事業連番 10298	根拠 法令	成果優先度評価結果 : コスト削減優先度評価結果 :		
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 28年度で終了 <input type="checkbox"/> 28年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	合志市生活研究グループ活動支援(小中学校への伝承料理実習、先進地研修計画実施他)事業である。生活研究グループは昭和30年頃より県下で農村女性の機能集団として芽生えたものであり、その活動は保存食作りや、台所(かまど)の改善等が主なものであった。旧合志町は平成元年に結成され、合併により合志市生活研究グループと名称を変更した。
【業務の流れ】	・会の事務局…補助金申請事務、会費の徴収・負担金の支払い事務、事業に伴う会員への周知事務他 ・補助金支払い一連事務…①事業の把握②事業承認申請③補助金内示④補助金交付申請⑤補助金交付決定⑥概算払申請⑦補助金交付⑧実績報告⑨事業確定通知
【主な予算費目】	職員手当等、負担金補助及び交付金
【意見や要望】	毎年、郷土料理の伝承として市内の一部の小中学校又は中学校で調理実習を行っているが、先生方からも地元の方たちとの交流や郷土料理や地産地消を学ぶ場としてとても良い機会との意見があった。また、子どもたちからもとても楽しかった、嫌いな食材が食べられたなどの声もあった。

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	新規・拡充区分: 29年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 会員の高齢化による会員の減少により、平成28年5月の総会にて解散が決定した。
① 手段(主な活動) 28年度実績(28年度に行った主な活動)(DO) ・会の事務局(補助金申請事務、会費の徴収・負担金お支払事務、事業に伴う会員への周知事務他)・補助金支払一連事務	
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) (単位): → ア イ	予算の主な増減の理由 団体の解散により職員手当、補助金の減。
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等 合志私生活研究グループ	② 対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位) → ア: 会員数 人 イ
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 生活改善の知恵や技術を提供してもらう。	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位) → ア: 提供活動の割合 % イ
*③成果指標設定の理由と29年度目標値設定の根拠 年間活動日数に対する意図の割合を設定し、活動の目安とする。	
総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	実績(決算)	実績(決算)	28年度 目標(当初予算)	28年度 実績(決算)	29年度 目標(当初予算)	30年度 予定	31年度 見込	32年度 見込
① 活動指標	ア イ									
② 対象指標	ア イ	人			15	0	0	0	0	0
③ 成果指標	ア イ	%			15	0	0	0	0	0
投 入 費 用 量	財 源 内 訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
		一般財源	千円			147	9			
		(A) 事業費計	千円			147	9	0	0	0
		(A)のうち指定経費	千円			27	9	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円			27	9	0	0	0
		正規職員従事人数	人			3	2	0	0	0
	延べ業務時間	時間			380	24	0	0	0	
	(B) 人件費計	千円			1,513	0	0	0	0	
	トータルコスト(A)+(B)	千円			1,660	9	0	0	0	

事務事業名	合志市生活研究グループ活動事業	所属部	事業部	所属課	農政課
-------	-----------------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部 (CHECK)

*原則は28年度の事後評価、ただし複数年度事業は28年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①28年度目標達成度評価	<input type="checkbox"/> 達成した	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②29年度目標達成見込み	<input type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】

3 評価結果の総括 (CHECK)

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案) ・ ・ ・ 複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>																						